



鹿児島市立図書館

25年度 4月号

平成25年4月22日発行

鴨池2丁目31-18

099-250-8500

http://lib.kagoshima-city.jp

図書館通信

♪ 新生活の季節ですね!

さわやかな緑に囲まれて、新しい年度がスタートしました。鹿児島島に転入された方や、学校やお勤めで鹿児島市に通うようになった方に、鹿児島市立図書館をぜひ利用していただきたいと思えます。最新の本や、読みたかった懐かしい本など、多くの素晴らしい本が皆様を待っています。

また、これまで通り貸出は一人10冊まで、貸出期間は2週間となっていますので、よろしくお願ひします。

◎ 市立図書館からのお願い

◆ 図書館利用者カード情報更新について

平成21年3月31日までにカードの登録をした方を対象に更新をいたします。貸出窓口で本の貸出をされる際にお知らせいたしますので、利用者カードと住所・氏名が確認できるもの（運転免許証、健康保険証等）を窓口へ提出していただき、住所、氏名等の変更がないかを確認させていただきます。

◆ 図書館利用マナーの向上について

図書館は子どもからお年寄りまで様々な方がご利用になる公共施設です。次の行為は他の利用者のご迷惑にもなりますので、ご協力よろしくお願ひします。

- ものを食べる・飲む行為
- 携帯電話の使用や写真撮影など
- 図書や資料の切り取りや書き込み、ふせんの使用など
- おしゃべりや遊びなど
 - ・イヤホン、ヘッドホンを使用される場合は、周囲のご迷惑とならないように音もれにご注意ください。
 - ・声が大きくなるように気を付け、静かな環境を心掛けましょう。
- 居眠り、喫煙、ペットを連れての入館など

♪ 第23回椋鳩十児童文学賞 「石井和代さん」受賞

児童文学者の椋鳩十氏にちなんで創設された椋鳩十児童文学賞（鹿児島市主催）の第23回受賞作に9日、千葉県在住の石井和代さん（90）の「山の子みや子」が選ばれました。

「山の子みや子」は、岩手県田野畑村山地酪農を営む家族を描いた物語です。お互いをいたわり、支え合う山での家族の暮らしが、小学5年生のみや子の視点から語られています。

作者の石井和代さんは、歴代の受賞者の中では最高齢となります。選考委員で児童文学作家のタカシヨイチ氏は「生きることの素晴らしさを見事に表現した力作」と評しています。

市立図書館では、24日（水）～6月3日（月）まで「椋鳩十児童文学賞受賞作品展」を開催します。ぜひ図書館まで足をお運びください。

♪ 4月行事予定 ♪

| | | |
|----|---|-----------------------|
| 18 | 木 | おはなしのじかん |
| 20 | 土 | がらがらどんおはなし会 |
| | | りとるコアラまつり |
| 21 | 日 | 子どもといっしょに読書の日 |
| 23 | 火 | （休館日） 子ども読書の日 |
| 24 | 水 | 椋鳩十児童文学賞受賞作品展（～6月3日） |
| 25 | 木 | おはなしのじかん |
| 26 | 金 | 赤ちゃんのためのおはなし会 |
| 27 | 土 | キッズタイム 映画上映「忍たま乱太郎」 |
| 28 | 日 | 図書館シネマ「母をたずねて1800マイル」 |
| 30 | 火 | （休館日） 子どもの本の日 |

本と人との豊かな出会いを図書館で

図書館通信5月号は、新しい本の紹介や図書館の様々な活動や取組を紹介します。お楽しみに。

